



万燈通信

平成30年6月26日発行

期末テスト前 癒しの時間 2年 家庭科 保育実習 一若葉幼稚園一

6月20日（水）家庭科の授業の一環で、若葉幼稚園において保育実習が行われました。4月から班をつくり、園児を喜ばせるために、遊びやお土産を準備してきました。

当日はあいにくの雨でしたが、副園長先生が生徒が作ったおもちゃや遊びの道具が濡れないように、休泊中学に取りに来てくださったので、生徒も最小限の荷物で移動できました。園児たちは、生徒が準備したゲームやおもちゃで遊んだり、プレゼントをもらったりして大喜びでした。

一通り遊んだ後は、生徒と年長児がドーム（体育館）に集まり、園児がお礼の言葉を言ったり、一緒に園児の劇を観たり、中学生が得意なことを披露したりしました。

幼稚園児との交流の際には、ゲームをやるにしても、競争をやるにしても本気になる生徒はいません。また、園児の笑顔を思い浮かべながらお土産をつくります。その過程を通して、小さい子に対する「思いやり」や「気配り」「優しさ」を学び、園児からは「素直な心」をもらって癒されてきます。さらに、このような学習全体を通して、園児を喜ばせたという「満足感」や「自己肯定感」を高めることにつながります。2年生の中には卒園生も多く、保育士さんと親しそうに話している生徒もいました。期末テスト前に気持ちが安らいた、たいへん有意義な保育実習となったようです。



保育実習の様子

情報モラル講習会が実施されました ～自分の身は自分で守る～

6月18日（月）6校時に、太田警察署の方を講師に迎え、情報モラル講習会を行いました。インターネットによる子どもの犯罪被害防止の観点から群馬県が考案したセーフネット標語「おぜのかみさま」を中心に、次のようなお話がありました。

- 写真や個人情報は一度流出したら、速く、広く拡散し回収できない。特に自撮りの画像被害が年々増加している。絶対にそれらを送らないで欲しい。
- スマホで撮影した写真は、ネット上にアップすると位置情報で、個人が特定される可能性がある。
- ネットで知り合った人の中には、悪いことを企んでいる人がいる。優しく声をかけてきても、実際に会うと怖い思いをするだけでなく、誘拐やわいせつ被害等に遭う事例も多い。
- ネット上に悪口を書き込むと名誉毀損や脅迫等の犯罪になることがある。特にスマホ等で顔が見えないと簡単に悪口や心にもないようなことを書き込んでしまう。ネット上も現実の世界もいじめは絶対にダメである。
- 悪ふざけ犯罪自慢を投稿すると写真ですぐ個人が特定される。情報が残り、将来の進学や就職にも影響することがあるので絶対にやってはいけない。
- 有害サイトを見ないようにフィルタリングを必ずして欲しい。
- ネット依存で体調を崩したり、成績を落としたり、高額な請求をされたりするケースがある。使用する時間や料金のことなど家族でルールを決めて守って欲しい。

最後に、「親や先生はみんな心配している。行動する前に『おぜのかみさま』を思い出し、不安なことがあったら、迷わず大人に相談して欲しい」ということでした。



講習会の様子

期末テストが終了 結果の活用と課題等の提出が大切です

6月21日（木）・22日（金）の2日間で期末テストが行われました。1年生は初めての9教科であり、2・3年生は成績に大きく関わることを十分承知しているテストです。したがって、3年生の中には勉強しすぎて、体調を崩したという人がいるほど皆十分準備をしていたと聞いております。

ところで、テスト期間中又は終了後、先生と生徒の「ワークは終わった?」「提出物は出した?」という会話が良く聞かれました。日頃から、各教科で様々な提出物があり、その期限が示されています。提出物は、各教科で「関心・意欲・態度」の評価に関連があり、そのこつこつと頑張る努力が定期テストの成果にもつながっています。お子さんに時々「提出物ない?」と声をかけていただくと「はっ」とするかも知れません。そんな時は、優しく「自分の成績を上げるために頑張りなさい」と励ましていただきたいと思います。



期末テストを真剣に受ける生徒

「思い」をカタチに

—「思いやり算」いっぱい 학교に!—

期末テストの後の6校時に時間をいただき、私（校長）は、全校集会で「『思い』をカタチに」という話をしました。生徒一人一人はみんなやさしい、思いやりのある心をもっています。しかし、一歩踏み出せないために躊躇し、その気持ちを言葉や行為として表現できなかった経験を持つ人が少なくないと思います。また、友だちが困っている時に、どうすべきか迷うこともあると思います。「嫌われる勇氣」という本の中で、人間の最大の悩みは人間関係であるとアルフレッドアドラーが述べているように、人間関係を常に良好に保つことは難しい問題です。

そこで、金子みすゞさんの「こだまでしょうか」という詩やマンガ「君たちはどう生きるか」の主人公の生き方等を参考に話をしました。その中で「僕たちは自分で自分を決定する力を持っている。だから、誤りを犯すことがある。しかし僕たちは自分で自分を決定する力を持っている。だから、誤りから立ち直ることもできるのだ。」という一節を利用するとともに、「自分はどう生きるべきかを中学生になったのだから、自分の行動に責任を持ち、（今どうすることが正しいのか）自分で考え、判断し、行動して欲しい」という話をしました。そして、最後に「思いやり算」を紹介し、思いやり算あふれる学校にしましょうと伝えて終わりました。思いやりや優しい「思い」をカタチに表す実践を多くの生徒に期待したいと思います。

思いやり算

「+」は、 たすけあう
「-」は、 ひきうける
「×」は、 声をかける
「÷」は、 わけあう

5+2×3の計算は、2×3を先にします。「思いやり算」に順番はありません。思いやり算あふれる学校にしましょう。

紹介した「思いやり算」

7月の主な予定

2日（月） 3年実力テスト 交通指導（朝）
1年林間学校（～4日）
3日（火） PTA合同委員会
5日（木） 1年1校時で放課
6日（金） 市中体連壮行会◎
3年卒業アルバム用部活写真撮影
7日（土） 市中体連総合体育大会開始～23日
9日（月） 交通指導（朝）SC勤務
1年歯科保健指導
短縮授業（～13日）

12日（木） 専門委員会◎
13日（金） 漢字検定（希望者）
17日（火） 第1回学校保健委員会
18日（水） 2年救急救命法講習会
19日（木） 大掃除
20日（金） 1学期終業式（5校時まで）
21日（金） 夏季休業日（～9/2まで）
23日（月） 教育相談（～8/6希望者）
26日（木） 全校登校日 県総体壮行会
28日（土） 県総体（～7/31まで）
※予定は変更されることがあります。